

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会誌
「リハビリテーション・エンジニアリング」 編集委員・査読委員公募のご案内

編集委員、査読委員を公募します。協会誌の編集に興味があり、特集企画を実現したい方、リハビリテーション工学分野・本誌の学術発展に寄与頂ける方、ぜひご応募下さい。

編集委員は… 年4回（概ね4月、7月、10月、1月）、半日程度の編集会議を通して、協会誌の企画検討や編集作業を行います。そして、2年の任期（4号×2巻）のうち1号は、特集記事の主担当となり、中心的に企画編集を進めます。そのほか、各記事の執筆依頼、校正などの業務を行います。編集委員会はコロナ禍においてはWeb開催となっておりますが、今後は、対面/ハイブリッド型開催の再開（交通費支給）を考えております。

当事者、全国各地、多様な立場の方からの応募をお待ち申し上げております。

次期 編集委員募集（任期：2022年4月～2024年3月）

査読委員は… 編集委員会に属します。多岐にわたる分野の投稿に対する適切かつ迅速な査読を推進することを目的とし、査読（および査読者選定）のみをご担当頂きます。通常の特集記事立案編集校正等の業務依頼はありませんので、4年の任期とさせていただきます。編集委員経験者のご応募、またはご推薦も歓迎いたします。

新規 査読委員募集（任期：2022年4月～2026年3月）

編集委員は、原則正会員が望ましいですが、本誌の記事の幅や査読の公正性を優先するため、必須とはしておりません。

編集委員に応募される方は、氏名、所属、職種、お考えがあれば、リハビリテーション工学に対する思いや希望する特集企画の概要等をA4用紙1頁以内にまとめ、下記の編集事務局まで電子メールにて送信（または郵送）して下さい。選考の都合上、2022年3月5日（土）を第一次の応募締め切りと致します。熱意のある方からのご応募お待ちしております。どうかよろしくお願い致します。査読委員に応募される方は、簡単なご略歴を送付願います。

現委員の声：（2020年4月～2022年3月担当）

編集委員会はまさに多職種連携の場でした。委員を努めた2年間で視野が大きく広がりました。男性が多く、教授やすごい肩書きの方も多量中、編集会議は「～さん」と呼び合い、アットホームな雰囲気でした。私が担当した特集は、企画段階から編集委員の皆さまに支えられ、なんとか形に出来ました。担当号の冊子を手にし、J-STAGEで電子版を目にした時の感動は忘れられません。私の任期中は、コロナ禍でオンライン会議でしたが、このつながり・経験は、介護・社会福祉系の私の大切な宝物になりました。興味のある方は、ぜひ応募されてはいかがでしょうか。（小島みさお）

コロナ禍でリアルにお会いすることができませんでしたが、慣れない作業も丁寧にご教授いただきながらのあつと言ふ間の2年の任期でした。協会誌に掲載される原稿を編集委員として目を通させていただくことや、様々な分野で活躍されておられる編集委員の皆さまと企画の中で意見交換や情報に触れさせていただくことができ大変貴重な時間になりました。（福島寿道）

J-STAGE リハビリテーション・エンジニアリング誌

申込み・問い合わせ先

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会誌編集事務局

〒235-0033 神奈川県横浜市磯子区杉田2-7-20

Fax : 045-353-8365 Email : journal@resja.or.jp

Rehabilitation Engineering